THE NIKKAN KENSETSU TIMES
2016（平成28）年
10月26日（水曜日）
千葉版
©日刊建設タイムズ社 2016
第13895号
50th Anniversary
日刊建設タイムズ
www.k-times.com

きょうの紙面
公共 山武広域組合／九十九里分署に設計債務 2
公告 習志野市企業局／第1第4給水場建設工事 6
公告 NEXCO関東支社管内ETC設備更新工事 5
公告 三成会（仮称）里塚保育園新築

県塗装工業会が参加

家畜伝染病で防疫演習

高圧洗浄機で車両消毒など

中島会長

高橋所長

青木主幹

県との「家畜伝染病発生時における防疫対策業務に関する協定」を締結している（一社）千葉県塗装工業会（中島康浩会長）は17日、千葉市花見川区の県中央家畜保健衛生所で開かれた「中央地域急性悪性伝染病防疫演習」に参加。座学による消毒ポイントの流れや設置のイメージ、設置の目安、作業内容などを学ぶとともに、屋外では高圧洗浄機での車両消毒の演習を実施。県や市町村の担当職員、警察関係者らを含めて、総勢60人余が参加した。

演習に参加した会員企業

▽伊藤仁塗装▽彩▽上田塗装工業▽葛山塗装店▽カイホ▽カムイ▽久保塗装▽呉光塗装▽さくら塗建▽白鳥塗装▽菅原塗装店▽瀬谷塗装工業▽総建塗工▽大黒建装▽拓植塗装工業▽ティーダ▽中村塗工▽成美建装▽松丸塗装店▽丸和▽ミサワ塗装▽盛永建装▽ヤオキ▽勇輝美装▽ワシヤ工業

消毒ポイントの機能次第で明暗

座学に先立ち、県中央家畜保健衛生所の高橋岩雄所長は「消毒ポイントはウイルスの拡散防止において、とても重要な防疫対策の一つである」と述べたうえで、特に口蹄疫においては「消毒ポイントがしっかり機能しているか否かで、広がり方に影響を及ぼすと言っても過言ではない」と指摘。この日の演習については「設置の目的をはじめ、設置までの流れ、作業内容を確認して頂き、万が一に備えて頂きたい」と要請。

一方、千葉県塗装工業会の会員に向けては、一昨年3月に県との防疫業務協定を締結し、その翌月にPED（豚流行性下痢）が流行したことに言及。「実際に消毒業務を行って頂いたが、本日はその辺をもう一度整理し、理解して頂ければと思う」と弁。さらに、これから渡り鳥の飛来シーズンを迎えることについて「またいつ何時、どのような形で千葉県に入って来るか分からない。みなさんは防疫業務に携わる一員として、自覚を持って、万一の際の防疫対応に備えて頂きたい」と呼びかけた。

高圧洗浄機での車両消毒

消毒ポイントへの車両誘導

有事に備えた実地演習の積み重ねで

引き続き、県農林水産部畜産課家畜衛生対策室の青木ふき乃主幹が「高病原性鳥インフルエンザ」について「幸い国内での発生は15年度以降なく、正常性を維持している状況であるが、近隣諸国においては今年9月に台湾で、10月には中国の中南部で10万羽規模の発生があり、未だに予断を許さない状況が続いている」と指摘。また、今年6月の初旬には、ロシアとモンゴルの国境近くの湖で渡り鳥からウイルスが検出されたことについて「過去には2回ほど同じような事象があり、その後18か月以内には韓国や日本で発生があったことも分かってきているので、警戒を強めていかねばと思っている」との警鐘を鳴らした。

さらに現在、家畜保健所では巡回を通じて、鶏舎内への侵入防止対策を強化していることに言及し「病気に『絶対』はないので、毎年の防疫演習が欠かせない。県では昨年から新たな試みとして、リーダーとサブリーダーを養成する研修も同時に進めている。今後も有事に備えた実地演習を地域の関係機関や県全体で積み重ねていくことで、県内の防疫体制を揺るぎないものにしていきたい」との方針を示すとともに「引き続きみなさんの協力をお願いしたい」と要請した。

年1回は演習参加

演習の最後に中島会長は「高橋所長の話にもあったように、当工業会では一昨年4月から、PEDの消毒業務に4か月ほど携わった」としたうえで「今回の演習を通じて、忘れていた作業内容も多くあったことが分かり、改めて認識を新たにした」と感想。さらに「やはり訓練を重ねないと、いざという時に消毒ポイントでは動けないことも実感した。今後も機会があれば、年1回程度は演習に参加したい」と結んだ。